

# LabSat 3 Wideband

## GNSS Record and Replay with a recording bandwidth of up to 56MHz



LabSat3 WIDEBAND は、L1,L2,L5等の RF信号の記録・再生を行うことができるGNSSレコーダーです。従来のLabSat3 よりも、より広い範囲の帯域 (L1 ~ L5) のGNSS信号が記録再生することができるようになりました。

記録する周波数帯はユーザーによって任意に設定することができます。

最大3つの中心周波数を設定することができ、さらに指定した中心周波数に対して、帯域幅(10MHz, 30MHz, 56MHz)を指定することができます。

この機能により、ユーザーは記録したい周波数帯を自由に指定して、実験を行うことができます。

### 記録可能なGNSS信号

GPS: L1 / L2 / L5

GLONASS: L1 / L2 / L3

BeiDou: B1 / B2 / B3

QZSS: L1 / L2 / L5

Galileo: E1 / E1a / E5a/ E5b / E6

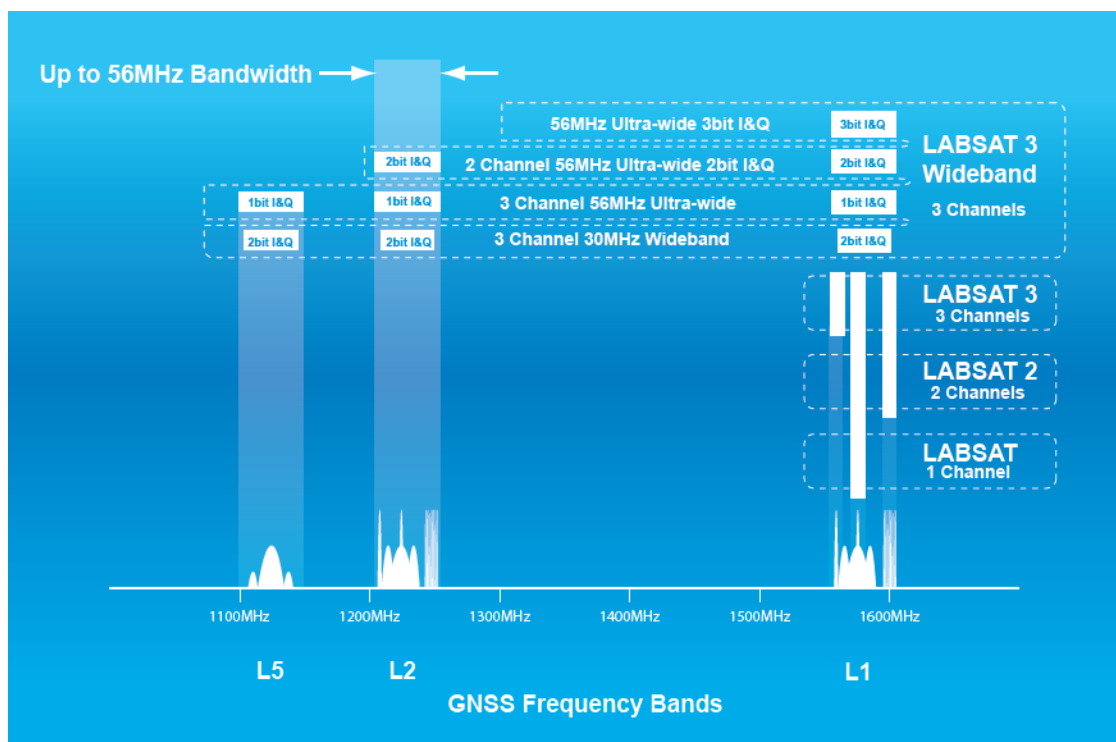
IRNSS: L5

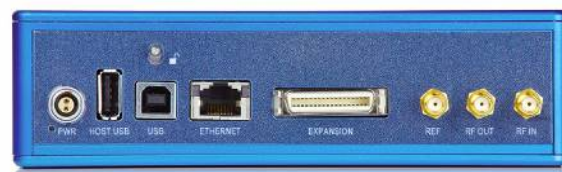
SBAS: WAAS, EGNOS, GAGAN, MSAS, SDCM



### 特徴

- L5記録対応
- ワンタッチ記録再生
- 取外し可能な内蔵 1 TB SSD
- 2時間連続可能な内蔵充電式バッテリーパック
- コンパクトで軽量(1.2kg)
- CAN× 2、RS232,デジタルパルスを最大4ch同時記録再生可能
- PC不要でスタンドアロンで使用可能





| LabSat3 Wideband |   |
|------------------|---|
| 対応する衛星           | GPS L1, L2, L5; Galileo E1, E5a/b, E6; GLONASS L1, L2, L3; BeiDou B1, B2, B3; QZSS L1, L2, L5; IRNSS L5; In Band SBAS等ユーザーが自由に設定可能です。 |
| 出力信号レベル          | -73 dBm<br>(-73 dBm ~ -160 dBmの範囲で調節可能)   |
| RFチャンネル          | 最大3チャンネルまで利用可能  |
| RF CH1 中心周波数     | 自由に設定可能   |
| RF CH2 中心周波数     | 自由に設定可能   |
| RF CH3 中心周波数     | 自由に設定可能   |
| 記録できる衛星数         | 見えているものすべて  |
| サンプリング周波数        | 10.23 MHz, 30.69 MHz, 60 MHz<br>(量子化の設定に依存)   |
| 帯域幅              | 10 MHz, 30 MHz, 56 MHz  |
| 量子化              | 1 bit (I&Q)<br>(RFチャンネル数を1chに制限した場合は、2bitもしくは3bitの利用が可能)  |
| データフォーマット        | I & Q   |
| 外部入力             | 2x CANチャンネル, 4x デジタルパルス, 1x RS232<br>の中から最大4ch利用可能  |
| 内蔵バッテリーの交換       | Yes   |
| 記録媒体             | 1TB SSD<br>4GB SDカード(ファームウェアアップデート用)  |
| アクティブアンテナへの供給電圧  | 3.3 V   |
| 基準発信機            | 10 MHz OCXO<br>温度安定性 +/- 0.05 ppm, 周波数安定性 +/-0.3 ppm(納入時)   |
| 電圧動作範囲           | 8v ~ 30 VDC   |
| サイズ              | 167 mm x 128 mm x 46 mm   |
| 重さ               | 1.2 kg  |

■仕様、デザインなどは改善等の理由により、予告なく変更する場合があります。

## VBOX JAPAN株式会社

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町237

カーサー鳥山202

TEL: 045-475-3703 FAX: 045-475-3704

E-mail: [labsat@vboxjapan.co.jp](mailto:labsat@vboxjapan.co.jp)

